

# 若松かねしげ四季報(秋季)

参議院議員・公認会計士・税理士 若松謙維

2014年6月1日～9月30日

7月から9月の3か月は、珍しく長い国会閉会期間となりました。今回の四季報は、同封しました元気アップレポートと重複しない内容を中心に、簡略して活動報告させていただきます。

9月29日から11月29日まで、63日間の臨時国会が開催されます。昨年の臨時国会では、参院選終了後の挨拶回りでじっくり国会活動ができませんでしたが、今回は予算委員会理事と設置予定の「地方創生特別委員会」に関わり、責任が大きい委員会運営を担います。みなさまのご期待に添うべく、全力で働き、実績をあげてまいります。

国政復帰後早くも1年3か月が経過しました。残りの任期4年9か月、一日も無駄にすることなく走りぬいてまいります。

## 1. 政 局

### (1) 第2次安倍内閣発足と臨時国会

第2次安倍内閣は9月3日に発足し、公明党の太田国交大臣は、留任となりました。過去最高の5名の女性閣僚を起用(第1次小泉内閣と同数)し、支持率を10%以上アップさせるなど好感度を呼びましたが、早々の小渕経済産業大臣、松島法務大臣の相次ぐ辞任により、前途多難なスタートとなりました。

今国会の主要なテーマは、「地方創生」と「女性活躍推進」であり、人口減少対策や地方活性化策を定めた「ひと・まち・しごと創生法案」、「女性活躍推進法案」及び関連法案の成立を目指して議論が展開されます。

### (2) 消費税率引き上げ決定と軽減税率導入

集団的自衛権という難しい自公政権の課題を7月1日の閣議決定でまとめ、次は、消費税率10%引き上げ決定を年内に行わなければならない局面となってきます。その決定要因として、アベノミクス効果が表れているか、消費税を引き上げても日本経済が低迷しないか、という判断が求められます。同時に、昨年末の「税制改正大綱」で明記した「軽減税率の消費税10%引き上げ時導入」に際しての対象範囲、引き下げ率、区分経理方式、財源等を決定しなければなりません。

## 2. 国会活動・党務

### (1) 担当委員会と国会活動

#### ① 予算委員会

通常国会までは予算委員会委員でしたが、今国会から理事に就任しました。10月7日、8日の臨時国会では、野党から江渡防衛大臣、松島法務大臣への質問追及がありましたが、現場でその正否を見極めながら予算委員会の審議を終えることができました。これから各委員会の法案審査に入ります。

#### ② 内閣委員会

通常国会まで理事を務めた総務委員会は過去最高の委員会開催数を記録しましたが、内閣委員会も、内閣官房、内閣府と所管法案の多い委員会です。公明党の委員枠は1名のため、理事会にはオブザーバーとして出席し、法案審査には必ず私が質問することとなります。

#### ③ 東日本大震災復興特別委員会

閉会中審査の一環で、8月25日は陸前高田市と住田町、26日は花巻市で岩手県内の行政、観光の地旅館関係者らとの意見交換会を行いました。

陸前高田市内には3キロにわたる大型のベルトコンベアーが設置され、かさ上げ工事が急ピッチで行われていました。

また、被災地に派遣された他の自治体からの応援職員の体験を伺い、大変感慨深いものがありました。防災協定同士の職員交流を平時から行い、大災害時に備える制度構築に尽力してまいります。

#### ④ 地方創生特別委員会（仮称）

衆議院では「ひと・まち・しごとづくり法案」を審査する特別委員会が設置され、参議院でも設置が検討されています。設置された際には、私は理事就任の予定であり、上記委員会を含め4つの委員会の理事を同時に務めるのは初めての経験ですが、全力で成果を出してまいります。

### (2) 政務調査会活動

#### ① 環境部会長

公明党政務調査会には、13の部会があり、うち2つの部会長が参議院議員枠となっています。その一つである環境部会長に任命され、福島県が目指す「2040年県内再エネ100%」実現に、この機会を最大限に活かしてまいります。



## ② 行政改革本部、公会計委員会

竹谷とし子参議院議員が財務大臣政務官に就任したため、公会計委員会委員長と独法・特会改革委員会委員長に就任しました。財政の見える化を進め、さらに無駄ゼロを進めてまいります。

## (3) 議員連盟

### ① 日本（福島）ワシントン州友好議員連盟

これは、7月初旬に、私の提案で自民・公明福島担当国会議員6名が、ワシントン州ハンフォードサイトを視察した際、岩城みつひで参議院議員（自民）が設立を提案したもので、10月10日、20名近い国会議員が参加して設立総会が開催されました。

除染、リスクコミュニケーション、産業振興など、多くの困難な課題を乗り越えてきたハンフォードサイトの先行事例を福島復興への最大限の活用させることができるよう議員連盟を発展させてまいります。

## 3. 国会外・地域活動

### (1) 公明党大会

9月21日、品川駅近くの会場で、結党50周年を記念する党大会が開催されました。山口代表が4選され、私は中央幹事の任命を受け、執行部のチェック機能としての責任を担うことになりました。

方面の組織機構も変更し、私は東北方面幹事長（従来は東北方面協議会副議長）に任命されました。

### (2) 公明党福島復興加速化本部議長

7月18日、「2040年福島県再エネ100%」達成を政策支援するため、公明党福島県本部内にプロジェクトを立ち上げ、その記念講演を兼ねた発会式が郡山市内で開催されました。

8月22日は、井上幹事長、赤羽経産副大臣をはじめ、荒木、矢倉両参議院議員にも出席していただき、福島復興会議を開催しました。

### (3) 公明党東北方面副議長

#### ① 夏季議員研修会

夏恒例の夏季議員研修会が開催され、私は7月13日秋田県本部、8月2日は山形県本部、16日は青森県本部の研修会に参加しました。

人口減少が進んでいる県でもあり、総務省担当幹部に講師をお願いし、地方自



治法改正、地域おこし協力隊、公会計などの勉強をしました。

## ② 人間の復興写真展

人間の復興写真展も全国で開催していますが、私は、7月27日由利本荘市、8月8日は山形市、9月20日は岩手県滝沢市のオープニングセレモニーに出席しました。

## (4) 党員会

7月1日に閣議決定された安保法制整備の議論直後の党員会であったため、マスコミが2極化する中、丁寧に議論の過程、閣議決定の内容を中心に国政報告しました。

7月17日——宮城県亘理町、22日——八王子市、26日——福島県石川町

8月9日——三沢市、27日——一関市

9月3日——弘前市、29日——利府町

## (5) 現場視察

8月30日、大震災後の福祉施設不足の解消策として新たに設置された、若年、高齢者、障がい者、要介護者などの共生型福祉施設である、石巻市の「はびねすプラザ（社会福祉法人夢みの里）」を訪ねました。本来の小規模、多機能施設になる予定が、縦割り行政により大型化し、山積する課題の解決策を探るため、9月19日、榎屋敬悟衆議院議員と荒木清寛参議院議員と二度目の訪問をしました。それを、山口代表による10月2日の参議院本会議の代表質問、10月8日の荒木参議院議員の予算委員会質問によりその課題を安倍総理にしっかり伝えることができました。

9月8日は、天候・海況の影響で視察延期が重なり、4度目の挑戦で訪れることのできた、いわき沖20キロの海上に浮かぶ25MVA 浮体式洋上変電所（世界初）を有するウインドファームを視察しました。「2040年福島再エネ100%」実現に有効か、今後も様々な再エネ施設を研究してまいります。

## (6) 北海道

7月10日は札幌市内の経済関係者から北海道の経済情勢を聴取し、11日は苫小牧市の公明党企業セミナー講師を努めました。21日は北海道本部の空知と中空知総支部議員と意見交換を行いました。

8月15日は日本最大の牛糞によるバイオ発電設備がある鹿追町を訪ね、31日は稚内市内の風力エネルギーと太陽光発電を視察し、自然エネルギーだけで市内電力需要の9割を供給している北海道のエネルギー資源の潜在能力を再認識しました。

### (7) グローバルインターネット

7月31日、大宮駅近くの会場で、会津若松市のスマートシティ事業の戦略的アドバイザーである、アクセンチュア・福島イノベーションセンター所長の中村彰二郎氏を講師に迎え、ICTを活用した地方創生の実証実験事例を研究しました。

## 4. 公認会計士・税理士・行政書士

### (1) CPA フォーラム

8月28日、東京国際フォーラム内で、「地方公会計システム構築とCPAの役割」と題して、総務省自治財政局財務調査課長を講師に迎え、第53回政策研究会を開催しました。

## 5. 若松事務所の現況報告

現在も下記5拠点を足場にフル稼働しています。

#### ①国会事務所（恩田政策秘書、菊地秘書）

8月お盆明けから菊地さん（女性）が私設秘書として、私の日程、名簿管理、経理を担当しています。旭川市出身の頑張り屋です。

\*東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館1207号室  
Tel:03-6550-1207 Fax:03-6551-1207

#### ②郡山事務所（真山第2公設秘書）

\*福島県郡山市豊田町5-15 豊田第一ビル1階  
Tel:024-925-3448 Fax:024-925-8732

#### ③仙台事務所（佐藤第1公設秘書）

\*事務所：宮城県仙台市若林区新寺5-9-20  
Tel:022-292-0560 Fax:022-292-0561

#### ④上尾事務所（公認会計士業務および資金管理団体（市民フォーラム）の活動拠点であり、妻がサポートしています。）

\*事務所：埼玉県上尾市仲町1-4-16  
Tel:048-777-3515 Fax:048-777-3516

#### ⑤ 新橋事務所—企業新生、事業再生、税務コンサルティング等の高度な相談事項、NPO法人行政再生の仲間との行財政構造改革（財政の見える化）などの政策立案の活動拠点です。末松さんがサポートしています。

\*事務所：東京都港区西新橋3-5-2  
Tel:03-5777-2123 Fax:03-5777-2130)

以上